

Question No.1-3

腹部救急疾患におけるCTスキャンのスキャン範囲とピッチはどのように決めますか？

Answer

水沼 仁孝先生 大田原赤十字病院 放射線科

腹部全体をカバーするため、横隔膜上縁より恥骨結合下縁までをスキャンします。

スキャンピッチはCTの管球容量に左右されます。大容量管球を搭載したCTであれば、1cmピッチで行いますし、容量が小さいものであれば、12~15mmピッチにして、検査時間が余り長くないようにします。

Question No. 1 - 4

腹部救急疾患のCTで造影剤によるエンハンスメントはどのような場合に
適応になりますか？

Answer

水沼 仁孝先生 大田原赤十字病院 放射線科

腹部外傷の場合には原則的に造影剤を使いません。PL-CTで血圧を左右する
ような腹腔内出血は診断できること、造影剤を使用すると腹腔内出血が
腹水と鑑別しにくくなることのためです。非外傷性腹部救急疾患は
対象とするものが急性炎症性疾患であるため、最初から、造影を行います。